



# News Letter

とみさと市民活動サポートセンター

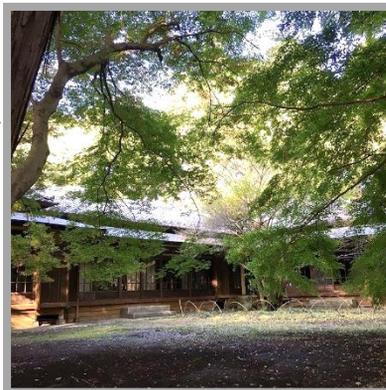
平成29年 3月 30日発行 Vol.4



## 祝！サポートセンター開設一周年

とみさと市民活動サポートセンターは昨年3月1日に開設し、本年で一周年をむかえました。そこで一周年記念事業として、3月17日から19日までの3日間、イオンタウン成田富里店1階イベント広場にて「富里いいね！写真展&ワークショップ出張！ちくちくカフェ」を開催しました。インスタグラム等のSNSツールによって市民の方から集まった「#富里いいね 写真」をはじめ、第5回市民活動フェスタや夏休み！小学生ボランティア体験の様子など1年間のセンター事業の写真を掲載しました。「#富里いいね 写真」についてはフォトコンテストを開催し、「Best of #富里いいね！」を決めるため来場者の方々から写真にシールを貼って投票していただきました。選ばれた写真を投稿していた方には賞状をお贈りいたします。全体来場者は約500名。写真を見ながら「富里のいいねが集まることがとても嬉しい。写真を見ていると暖かい雰囲気でもほっこりとした気分になりますね」と一人の女性が嬉しい感想を寄せてくださいました。

ワークショップ出張！ちくちくカフェでは親子で作れる簡単モバイル作りを18日、19日（土・日）のみ、各日全4回行いました。3連休中ということもあり、多くのお子さんとお母さんが参加して下さいました。子どもたちはかわいいモバイルを目の前にキラキラと瞳を輝かせ「こんなに上手にできるかな？」とスタッフに質問しながら真剣に作業に取り組んでいました。



今回『Best of いいね！』に選ばれた『旧岩崎家末廣別邸』の写真  
あいかわ かつや  
撮影者：相川 一弥さん(中沢在住)



出張！ちくちくカフェの写真



写真展入口の様子

※ひき続き富里市では富里の魅力見つけた！見つけて発信プロジェクト「とみっけ」として市民の皆さんからの写真の投稿をお待ちしております。「#富里いいね」をつけて、これぞ富里の魅力！富里が大好き！という気持ちをFacebookやインスタグラムで投稿して下さい。（詳細 <http://www.city.tomisato.lg.jp/0000008134.html>）

# わたしたち、こんな市民活動をしています！



## 体験を通して家族と共に育つことを目指して



発達にでこぼこのある子どもたちに社会性や会話を育てることに加え、保護者や教師たちが子どもとの関わり方を学んでいく会です。

毎月第1土曜日は中部ふれあいセンター、第3または第4日曜日は北部コミュニティーセンターで活動しています。子育てに悩む親や教師たちが子どもと離れて日頃の悩みなどを話せる時間を持つようにと始めました。現在は親子一緒に参加する活動が多くなっています。



芝山公園でハイキング

保護者・教師・カウンセラー、または子どもたちが自分の持っている力を信じ、仲間との関わりを大事にしながら過ごすことで、苦手なことにも挑戦しようとするパワーやヒントが得られるような活動を計画しています。むずかしい子育てや親子関係をよりよくしていくために「ADHDのペアレントトレーニング」の研修にも取り組み、子どもたちも親たちも仲間が広がってきています。

### 子育てサポートの会

子ども又は親子向けの「たんぽぽ学習会」では、野外活動を含めた体験活動をしています。主にペアレントトレーニングや子育て相談をしています。指導者に特別支援教育に携わってきた専門家が複数で担当しています。

問合せ 090-8583-2886 (門馬)



折り紙でランドセル作り



## おもちゃを通じた交流の場づくり



おもちゃ文化を通じ物を大切に作る心・奉仕の心をはぐくんでもらいたい、年代・男女の枠を超えていろいろな人の交流の場として利用してもらいたい…そんな願いから生まれた「とみさとトイズクラブ」は今年で発足4年目の団体です。他ボランティア団体との連携・協力を通じて市内のイベントや施設にも登場し活動を続けています。壊れたおもちゃを預かり修理、返却する「おもちゃクリニック」はとても好評で、今年2月に開催された市民活動フェスタでも目玉となりました。大事にしていたのに壊れてしまったおもちゃがまた元気な状態で戻ってくる。子どもたちにとっては魔法の手を持つおじさまたちに映ることでしょう。子どもたちの心を温かくしてくれています。

### とみさとトイズクラブ

「自分たちも楽しみながら、ボランティア活動をする」が会のモットー。年間2-4回ほど活動。現在の会員数は18名で各施設や団体との協働事業に取り組んでいます。

問合せ 090-5996-2941 (佐藤)



市民活動フェスタにて



## 第5回とみさと市民活動フェスタ、約2,700名が来場！

穏やかな天候に恵まれた2月18日（土）富里中央公民館を中心に「第5回富里市民活動フェスタ」が開催されました。来場者は約2,700名と昨年を大きく上回り盛り上がりました。

体験型のブースも多かった今回のフェスタ。子どもたちが「落ち葉プール」や「子ども工作」など色々な団体の活動を体験し会場内にはかわいい笑顔が溢れていました。

「こども記者クラブ」では市内の小学生4名が敬愛大学の学生3名と一緒に取材をし、大学生と力を合わせて壁新聞を作りました。また、市内の幼稚園・保育園・小中学校・学童クラブ・特別支援学校・高等学校の皆さんが制作した個性豊かなダンボールアートも52枚展示され、会場を彩りました。

展示会場では、団体の活動内容を熱心に聞かれる来場者も多く、今後の活動に参加したいという声もたくさん聞くことができました。この会場内では、市長と直接お話ができる「ふれあいミーティング」も開かれ、いつもとは違う雰囲気の中、市長との交流が持たれました。

屋外では、千葉大学「CHIPS」と来場者で制作した木組みオブジェとランプシェード作りが開催され大勢の親子が思い思いにランプシェードにペイントをし、大学生が木組みのオブジェに飾り付けをしました。

フェスタにあわせて、市民活動感謝状贈呈式も行われ、長きに渡り地域で地道に活動されてきた2団体7個人が表彰されました。

商工会青年部をはじめ、富里市青少年相談員連絡協議会、区長会の皆さんが飲食コーナーにも出店していただきフェスタを一段と盛り上げてくれました。

43団体が参加した市民活動フェスタ。新たな出会い、発見があり今後の市民活動の広がりが楽しみです。



落ち葉プール



千葉大「CHIPS」木組みのオブジェ



市民活動感謝状贈呈式

## 第4回メカラウロコセミナー「事業報告書はなぜ必要なのか？」

平成29年3月4日（土）  
10:00～12:00

今回のセミナーでは、補助金を活用している団体が提出する事業報告書や収支報告書について、「誰のために？」「どうして必要なのか？」という基本的な説明から始まり、富里市市民活動支援補助金を受けた場合に必要な書類を例に報告書の書き方を学びました。特に、収支報告書については補助金に充当できる費目や金額をどのように記入すればよいのか、会計担当になったときにどのようなまとめをすれば後の作業をスムーズに進めることができるか等、内容の濃いセミナーになりました。セミナー後は個別相談も設け、参加者がそれぞれに持つ具体的な悩みの解決にも繋がりました。



講師：NPOクラブ代表理事 牧野昌子さん

※参加者人数：6名

# お知らせ

メカラウロコセミナーvol.1  
『補助金申請書の書き方相談会』  
平成29年4月12日（水）開催

「平成29年度富里市市民活動支援補助金制度」に応募したい団体向け。どんな事業に適しているのか、その申請書の書き方などについて学びます。講義の後は個別相談会を予定しています。

これから補助金申請を予定している団体さんは必見です！皆さんのご参加をお待ちしております！

時間：13:00～15:00

※1団体で複数人のご参加も可能です。

参加費：無料（先着30名）

場所：サポートセンター内市民活動ブース

主催：とみさと市民活動サポートセンター

TEL：0476-93-4123

個別相談会→4月15日（土）9:00～17:00

4月26日（水）13:00～17:00

平成28年度

とみさと市民活動サポートセンター累計来場者報告

平成28年3月～平成29年2月まで

開所日数：240日

総来所者数：5559名

1日平均：約23名

## 開所時間のご案内

●午前9時～午後5時

※土曜日でもご利用いただけます

※金曜日のみ、ご予約いただければ  
午後9時まで利用可

<休館日>

●毎週水曜日・日曜日・祝日

年末年始(12/29～1/3)・お盆(8/13～15)

<連絡先>

●とみさと市民活動サポートセンター

〒286-0292 千葉県富里市七栄652番地1

(富里市役所敷地内 すこやかセンター1階)

■TEL/FAX：0476-93-4123

■E mail：tomisapo@bz04.plala.or.jp

■Facebook「とみさと市民活動

サポートセンター」



編集後記：あっという間にサポートセンターが一周年を迎えました！センター事業なども徐々に定着してきたかと思えます。これからはニュースレターを通してより多くの人にとみさぼを知ってもらい、市民活動を広げ、ますます町が楽しくなっていくように盛り上げていこうと思えます。是非とみさぼに足をお運びくださり、ご意見をいただけたらと思えます。

次回は平成29年6月予定（年4回発行）

発行部数：2500部 配布先：市内公共施設他

## 第1回協働塾

富里の現状とこれからを知り、  
どうすべきか皆で考える講座  
「小規模多機能自治」

平成29年6月14日（水）13:00～16:00

講演：川北 秀人さん

87年京都大学卒業後、リクルートに入社  
91年に退職後、国際青年交流NGOの代表や  
国会議員の政策担当秘書などを務め、現在  
IHOE「人と組織と地球のための国際研究  
所」代表。

対象者：区・自治会、民生委員、地区社協、事業者  
まちづくり協議会、商工会、市民活動団体  
など

場所：富里中央公民館4階大会議室

定員：100名

参加費：無料

※詳しい内容、申込については、広報とみさと  
5月15日号、市HP、センターFacebookなどで  
お知らせします。

## 助成金情報

### ◆平成29年度富里市市民活動支援補助金◆

募集期間：平成29年4月3日～5月2日

対象分野：自ら課題を見つけ、自主的に取り  
組む公益的な活動を自立し継続を  
確保する事業、あるいは新たに取  
り組む事業

上限額：キックオフ部門→5万円

チャレンジ部門→15万円

コラボ部門 →20万円

※お問合わせは市民活動推進課もしくはサポ  
ートセンターまで

市民活動推進課 TEL：0476-93-1117

サポートセンター TEL/FAX：0476-93-4123

### ◆老後を豊かにするボランティア活動資金◆

(公財)みずほ教育福祉財団

募集期間：平成29年2月1日～5月31日

対象分野：保健・医療・福祉、まちづくり

対象団体：登録ボランティア数10～50人程度

平成29年3月末で会の結成2年以上

本助成を3年以内に受けていない

会名義の金融機関口座を有し、規

約、会計報告書が整備されている

上限額：1件あたり10万円

URL→ <http://www.mizuho-ewf.or.jp/appli1.html>

### ◆平成29年度・木下財団助成募集◆

募集期間：平成29年4月1日～5月31日

対象分野：社会福祉を目的とする非営利団体

上限額：1件あたり30万円

URL→ <http://www.kinoshita-zaidan.or.jp/subsidy/>